

キャピタルオープン

(データは2010年1月29日現在)

[日興コード] 0901

[基準価額] 3,208円

[純資産総額] 19.43億円

[信託期間] 無期限

[決算日] 原則1月10日

[設定日] 1979年1月11日

< 分配金込み基準価額の推移 >



基準価額は、信託報酬(年率0.756%(税抜0.72%))控除後の値です。

< 分配金込み基準価額のパフォーマンス >

	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	10年
騰落率	1.26%	-2.53%	22.80%	-43.53%	-51.20%

< 分配金実績(税引前) > (円)

06/1/10	07/1/10	08/1/10	09/1/13	10/1/12
40	10	20	50	50

基準価額の騰落率およびグラフのデータは分配金(税引前)を再投資し計算しています。

< 資産構成比 >

株式	95.1%
うち先物	0.0%
C B	0.0%
公社債	0.0%
現金その他	4.9%
外貨建資産	0.0%

< 国内株式組入上位5業種 >

	業種	比率
1	電気機器	15.5%
2	輸送用機器	12.7%
3	化学	8.6%
4	卸売	8.2%
5	情報・通信	7.1%

< 株式組入上位10銘柄 > (銘柄数 63銘柄)

	銘柄	業種	比率
1	NTTドコモ	情報・通信	5.19%
2	三井物産	卸売	3.90%
3	トヨタ自動車	輸送用機器	3.84%
4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行	3.32%
5	ホンダ	輸送用機器	3.13%
6	住友商事	卸売	2.96%
7	住友電気工業	非鉄金属	2.61%
8	エルピーダメモリ	電気機器	2.60%
9	日本電産	電気機器	2.56%
10	三井不動産	不動産	2.29%

「資産構成比」「株式組入上位10銘柄」の比率は対純資産、「国内株式組入上位5業種」の比率は対組入株式時価総額です。「分配金実績」の分配金は、1口当たりの実績です。当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

当資料は、日興アセットマネジメントが当ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)を補足することなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

2010年1月29日現在

お申込みメモ

- 商品分類 : 追加型投信 / 国内 / 株式
- お申込単位 : お申込単位につきましては、販売会社ないしは委託会社の照会先にお問い合わせください。
- お申込価額 : 取得申込受付日の基準価額
- 信託期間 : 無期限 (1979年1月11日設定)
- 決算日 : 毎年1月10日 (休業日の場合は翌営業日)
- 収益分配 : 毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。
- ご換金価額 : 換金請求受付日の基準価額
- ご換金代金のお支払い : 原則として、換金請求受付日から起算して4営業日目からお支払いします。
- 課税関係 : 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。
課税上は、株式投資信託として取り扱われます。
詳しくは、投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。

手数料等の概要

- ・お客様には、以下の費用をご負担いただきます。
- < お申込み時、ご換金時にご負担いただく費用 >
 - ・ お申込手数料 : お申込手数料率は、2.1% (税抜2.0%) を上限として販売会社が定める率とします。
 - ・ 換金手数料 : ありません。
 - ・ 信託財産留保額 : ありません。
- < 信託財産で間接的にご負担いただく (ファンドから支払われる) 費用 >
 - ・ 信託報酬 : 純資産総額に対して年率0.756% (税抜0.72%) を乗じて得た額
 - ・ その他費用 : 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息など
- その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。当ファンドの手数料などの合計額については、投資家の皆様はファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
詳しくは、投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

- 委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社
- 受託会社 : 中央三井アセット信託銀行株式会社 (再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
- 販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。
日興アセットマネジメント株式会社
〔ホームページ〕 <http://www.nikkoam.com/>
〔コールセンター〕 0120-25-1404 (午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

お申込みに際しての留意事項

リスク情報

- ・ 当ファンドは、主に株式など値動きのある証券 (外貨建証券は為替変動リスクもあります。) を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。
- ・ 当ファンドの主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】 一般に株式の価格は、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。

【流動性リスク】 市場規模や取引量が少ない場合、組入銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、不測の損失を被るリスクがあります。

【信用リスク】 一般に投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。

【為替変動リスク】 外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

その他の留意事項

当資料は、日興アセットマネジメントが「キャピタルオープン」の投資信託説明書 (交付目論見書) を補足することなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めさせていただくために作成した販売用資料です。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、販売会社より、投資信託説明書 (交付目論見書) などをあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず詳細をご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第368号
加入協会: (社) 投資信託協会
(社) 日本証券投資顧問業協会

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会		
		日本証券業協会	(社) 日本証券投資顧問業協会	(社) 金融先物取引業協会
かさか証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第58号			
そしあず証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第105号			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2134号			
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第121号			
日興コーディアル証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2251号			
浜銀T.T証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第1977号			
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第181号			